センターの役割や機能、就労において大切なポイントなど事例を通して、紹介しました。また第三部では、障害年金の申請の手順、成年後見制度、日常生活自立支援事業、福祉信託などの説明をしました。

参加者の皆様には熱心に耳を傾けていただき、セミナー終了後も多くの質問がありました。アンケートにもたくさんの方に回答をいただきました。そのなかで学校や行政機関に対するご要望、ご意見をお聞きしましたので、いくつかを紹介させていただきますと、「グループホームを増やしてほしい」「支援学校の先生が足りない」「中学で支援を受けることができなかった」「学校で何を教えてもらえばいいのかわからなかった」「大阪での支援学級のあり方についてのわかりやすい説明をしてほしい」「地域の中学校、高校と支援学校との間に位置するような学校を設立してほしい」「ひとつの学校内に障がいのあるなしに関わらず、いろんな子がいる学校があればいいと思います」など、さまざまありました。

障がいの有無に関係しないと思いますが、青年期までの過ごし方によって将来の人生が大きく変わってきます。まだまだお若い保護者の方々の意見に真摯に耳を傾け、学校、行政機関に伝えていくことが私たちの使命であるとあらためて認識しています。

大阪市事業所協議会研修会を実施しました

副理事長兼事業統括　上宮　俊一

１１月１５日（金）、多くの方が仕事帰りでお疲れの時間帯に、事業所協議会研修会が実施されました。ここ数年はコロナ禍のため開催できていませんでしたが、９事業所から４４名の方にご出席いただき、久しぶりの再会を楽しむ光景も見られました。今回は虐待防止研修、ＢＣＰ作成研修をテーマとし、約２時間の間、参加された皆さんの熱心に聴き入る姿が印象的でした。

前半は虐待防止研修で、『障がい者虐待と差別』をテーマに社会福祉法人東大阪市社会福祉事業団で相談支援員をされていた江口広先生に講義をしていただきました。江口先生から、１９７０年代以降の障がい者施策の流れ、虐待と差別の関連、障がい者福祉施設における虐待事例、いじめと虐待についてのご講義がありました。また、障がい者差別の原因の一つが、過去の法律用語や行政用語で当たり前のように使用されてきた差別用語にあるのでは？との問題提起もいただき、（今も昔も）役人が当事者の立場で物事を考えていない証左を示唆されたと思いました。

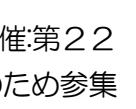
後半は私のほうからＢＣＰ作成関連のお話をさせていただきました。過去の大規模地震とそれによって施設がどのような被害を受けるかについて触れ、次にＢＣＰと他の防災計画との違いや位置づけ、リスクの具体化、目標復旧時間や復旧のレベル、タイムラインの作成について説明しました。また、簡易なＢＣＰ作成の事例として大阪府がホームページで公開している簡易版ＢＣＰ「これだけは！シート」の概要を、育成会法人本部の記載例をもとに紹介しました。

夜遅くまで、多くの方に最後までご清聴いただき、あらためて感謝の弁を述べさせていただきます。ありがとうございました！

大阪市育成会会員だより

≪★ニューイヤーコンサート★の開催について≫

- 日　時：1月25日（土）13:00～15:00
- 場　所：ドーンセンター　ホール（7階）
- 内　容：第1部　ピアノコンサート
  ＆ダンスパフォーマンス
  第2部　NTT 西日本大阪吹奏楽団の演奏
- 参加料：無料
- 定　員：５００名（※大阪市育成会会員）
- 申込方法：育成会事務局へＦＡＸ
  または、電話でお申込みください。
- 申込締切：1月15日（木）



≪１２月支部連絡会について≫

※第６３回近畿知的障がい者福祉大会（併催:第２２回大阪市手をつなぐ育成会大会）に代替のため参集では開催しません。

但し、ＹｏｕＴｕｂｅでの配信となります。

活動報告（１０月１６日から１１月１５日まで）

活動日	内　容
10/19	障がい者スポーツセンター運営委員会（長居障がい者スポーツセンター）
10/23	第１０回大阪市交通バリアフリー基本構想推進協議会（大阪市役所）
10/26～28	全国障がい者スポーツ大会（佐賀県）
11/3	「仲間づくりの教室」（阿倍野市民学習ｾﾝﾀｰ）
11/9	全国事業所協議会全国研修大会（北海道）
11/12	学校公開（大阪府立難波支援学校）